



Appoggio

(アポージオとはイタリア語で、支援・応援を意味する言葉です。)

平成26年1月発行

編集・発行 みやぎ地域づくり団体協議会石巻支部事務局



平成25年度みやぎ地域づくり団体協議会

石巻支部交流会を開催します。

とき：平成26年2月15日(土) 午前10時から正午まで

**ところ：宮城県石巻合同庁舎 別棟(旧保健所棟) 101.102.103 会議室
(石巻市東中里1丁目4-32)**

会員の皆さまと他の会員との交流や情報交換等により、主体的な地域づくりを応援するとともに、皆様それぞれの活動が被災地域復興の一助となることを願い、今年も石巻支部交流会を開催します。普段の活動では、あまり会う機会がない多くの会員の皆さまや、復興庁宮城復興局、宮城県の関係各課などの地域づくり団体の活動を支援する機関の職員とも交流できる機会です。皆さまもぜひご参加ください。

【第1部】活動報告

- ・あおいそらの会
- ・特定非営利活動法人 石巻スポーツ振興サポートセンター
- ・あじ朗志組

【第2部】意見交換会

「震災から3年が経過しようとする中での各会員活動の今後の展望と課題」をテーマに意見交換を行います。

**地域づくり団体等が活用できる支援策について、
国・県の担当者からの情報提供もありますよ！！**

申込方法

別添チラシの裏面参加申込書に必要事項を記載のうえ、FAX等で事務局あて送付して下さい。※2月10日(月)締切



会員イベントレポート



川ガニ・新ソバを食べながら北上川を語る会

水と緑の環境フォーラム・ものう（白石定利代表）が主催する「川ガニ・新ソバを食べながら北上川を語る会」が平成25年11月1日（金）に開催されました。



第16回となる今回は、くりこま高原自然学校代表の佐々木豊志氏による講演が行われました。佐々木氏は、「今、日本人は、東日本大震災で地域復興再生への“生きる力”を試されている」とし、「冒険により、生きる力をはぐくむことができる」とお話されていました。

（講師：くりこま高原自然学校代表の佐々木豊志氏）

また、例年どおり「川ガニ（モクズガニ）」や「新そば」を味わいながら参加者が楽しそうに歓談し、交流していました。



水と緑の環境フォーラム・ものう

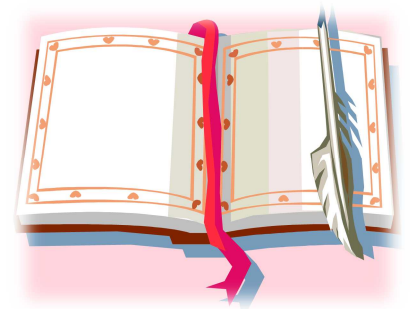
平成13年に結成された団体で、北上川での川遊び体験会や北上川に関する講演会を開催しています。

代表の白石定利氏は、北上川を大切にし、北上川流域を活動のフィールドとしている各団体との交流も図っています。

名簿記載情報の確認をお願いします！

みやぎ地域づくり団体協議会石巻支部会員名簿
について、登録情報と実際の住所等が異なる場合が
見受けられます。

震災後に移転したなども含めて、変更があった場
合には、事務局までご連絡ください。



この情報紙に掲載する記事を随時募集しておりますので、イベント情報など、ぜひお寄せください。
また、ご意見やご質問等がございましたらお気軽にご連絡ください。

みやぎ地域づくり団体協議会石巻支部事務局

〒986-0812 石巻市東中里一丁目4-32

宮城県東部地方振興事務所 地方振興部内

TEL 0225-95-1414 FAX 0225-95-1471

E-mail et-sinbk@pref.miyagi.jp

